

くっちゃん

広報
2月号
2023 No. 1129



広報くっちゃん
アンケート
こちらから
回答できます



特集 姉妹都市サンモリッツとの青少年交流事業
20歳おめでとうございます はたちの門出



マチイロ

広報紙をスマホなどで
閲覧できます



一表紙の写真についてー

表紙は、1月11日から13日に旭ヶ丘クロスカントリースキーコースで開催されたスキー大会から。4年ぶりに倶知安町で開催された本大会には、倶知安中学校から5名が出場しました。詳細は10ページをご覧ください。



高校生が心肺蘇生法を学ぶ

12月14日、倶知安高校1年生を対象とした救急救命講習が行われました。倶知安消防署の職員が講師となり、胸骨圧迫やAEDの使用方法などを体験しながら学びました。



イルミネーションでまちを元気に

12月24日、くとさんパークにて、倶知安青年会議所によるクリスマスイルミネーションの点灯式が行われ、訪れた子どもたちは大きなツリーの前で写真を撮って楽しみました。



安全安心なまちのために防火意識を

1月7日、羊蹄山ろく消防組合倶知安消防署の消防出初式が文化福祉センターで実施され、消防職団員による人員報告や管理者観閲などが行われました。

まちの話題

— PHOTO SPOT —



災害などの各種救護活動に活用

12月20日、日本赤十字社北海道支部より災害用炊き出し釜が贈られました。この炊き出し釜は災害時における野外での煮炊きなどに使用されます。



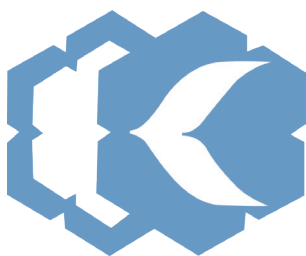
新年のはじまりを祝う

1月6日、町内ホテルで新年交礼会が執り行われました。この日は功労賞・顕彰状の贈呈などが行われたほか、会場に集まった出席者が年頭のあいさつを交わすなど親交を深めました。



女子学童野球全国大会で優勝

1月11日、北海道選抜チームの一員として、女子学童野球の全国大会に出場し、見事優勝した眞田ころろさん（北陽小6年）が役場を訪れ、町長・教育長らに優勝報告をしました。



特集

姉妹都市サンモリッツとの 青少年交流事業

町は、1964年にスイスのサンモリッツ市と姉妹都市提携を結び、それから58年間、さまざまな交流をしてきました。

お互いの市長・町長による公式訪問のほか、市民・町民を中心とした民間訪問団などによる人の往来は、途絶えることなく継続的に行われてきました。

そして、公式訪問と同様に、両都市が力を入れて取り組んできたのが「青少年交流事業」です。

両都市の子どもたちが
互いの文化に触れる経験

青少年交流事業では、中高生を毎年交互に送り合う交換留学を行っています。

1996年に、初の交換留学として中高生2名をサンモリッツに送り出して以降、俱知安からは27名、サンモリッツからは18名が参加しました。

しかし、コロナ禍の影響を受け、この3年、交流ができない状況が続いています。それでも、両都市の友好関係を途絶えさせることなく、町民に「姉妹都市サンモリッツ」という存在をより身近に感じてもらうため、交換留学に代わる新たな方法を模索していました。

そこで、サンモリッツ市や在サンモリッツ通信員と連携して、今年はオンラインでの交流会を企画し、俱知安の学生8名とサンモリッツの学生7名がそれぞれのまちや普段の生活のことを発表し合いました。



2018



2011



1996

2022年度青少年交流事業 交流会に向けて始動！

現地を訪れることはできないものの、実際に留学をしたような気持ちになってもらいたいという思いから始まった今年度の本事業には、町内の中高生8名が参加し、「オンライン交流会」に向けて、計9回の活動を行いました。俱知安はどんな町なのか、サンモリッツの学生にどんなことを伝えたらよいかを生徒たち自身で考え、発表の準備を進めてきました。

鹿谷 風花さん (俱高3年) 勝野 悠楽さん (俱高1年) 高橋 舞桜さん (俱中2年) 山岡 夢乃さん (俱高2年)



松井 咲恵さん (農高1年) 大久保 愛和さん (農高1年) 岡田 健さん (俱中1年) 横山 蒼唯さん (俱中2年)



第1回(9月22日)



第3回(10月6日)



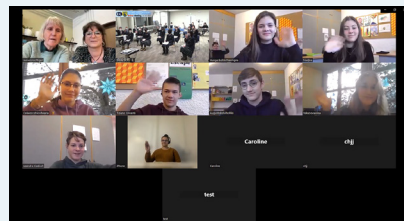
第4回(10月11日)

オンライン交流会 両都市の学生が繋がる！

12月20日、役場2階会議室で「オンライン交流会」を開催しました。

俱知安の学生たちは、全員で作成したスライドを使い、四季の美しさなどのまちの魅力や、登下校、お弁当、部活動などの学校生活の様子について、英語で発表を行いました。

サンモリッツからは、学生たちが出演する動画の発表があり、サンモリッツでの生活やスポーツ、伝統的な行事などを紹介してもらい、さまざまな違いを感じながら、サンモリッツについての知識を深めることができました。それぞれの発表が終わると、互いに質問を交わし、学校生活や趣味について話しました。



サンモリッツからの メッセージ

在サンモリッツ
スズーイー通信員



今回、オンラインでの学生交流に携わることができ、とてもうれしかったです。サンモリッツの学生たちも俱知安の学生との交流を楽しんでいました。

交換留学が再開し、俱知安の学生をお迎えすることを楽しみにしています。

4カ月間の活動を終えて 参加した学生に話を聞きました！



高橋 舞桜さん
俱知安中学校2年

英語の力をつけて 現地で交流したい

英語での発表は難しかったですが、とてもいい経験になりました。もっとすらすらと話せるようになりたいと思ったのと同時に、これまで勉強してきた英語を生かせることが自信にもなりました。

今回の活動を通じて、いつかサンモリッツに行ってみようと思えました。サンモリッツの発表で印象的だった「カランダマルツ」という伝統的なお祭りをこの目で見て、一緒に歌を歌ったり、カウベルを鳴らしたりしてみたいです。

この4カ月間、高校生がみんなを引っっぱってくれました。自分が高校生になったときにこのような機会があれば、次はわたしが頼られる存在になりたいです。

英語で会話した経験を 今後に生かしたい

日本とサンモリッツの文化の違いや良さを知ることが、自分の夢や世界が広がると思います、参加しました。

サンモリッツについての知識はほとんどありませんでしたが、姉妹都市になった歴史をみんなまで学び、サンモリッツの学生の発表を見たことで、詳しく知ることができました。

いつか交換留学に参加して、今回交流した学生に会ってみたいです。そして、日本と違う風景や街並み、学校での授業などを実際に体験したいです。

今回の活動では、学校で体験できないことを学ぶことができました。人前での発表や英語の表現を自分で考えながら会話できたことは今後生きる経験となりました。



松井 咲恵さん
俱知安農業高校1年



鹿谷 風花さん
俱知安高校3年

学校を越えた交流は 貴重な経験に

町外に住むわたしはこの活動の案内を見るまで、サンモリッツのことも、両都市が姉妹都市だということも知りませんでした。これは俱知安でしかない体験だと思い、参加しました。

学校・学年の異なる人たちと一緒に活動し、それぞれの学校の特徴や良さをたくさん知ることができ、とても楽しかったです。わたしが知らない俱知安のことは、中学生が教えてくれました。

高校3年生なので、来年度以降の交換留学に参加することはできませんが、いつかサンモリッツに行つて、食事やスポーツなど、日本とは違う文化に触れてみたいです。



祝 20歳おめでとうございます はたちの門出

俱知安町の成人記念式典「はたちのつどい」が1月8日(日)、文化福祉センター大ホールで開催されました。

昨年4月の民法改正により、成年年齢が18歳に引き下げになりましたが、俱知安町では引き続き20歳を迎える町内在住者および町内出身者を対象に実施。当日は111名の新成人が出席し、

友人らとの再会を楽しみました。

式典では、島下利久登さんがはたちの誓いを、波方萌さんがお礼の言葉を述べたほか、後半に上映された学生時代の懐かしい写真や恩師からのメッセージを集めた記念映像では、会場から歓声や手拍子が起こるなど、笑顔と感動に包まれながら式典は幕を閉じました。



20歳を迎えたお二人に聞きました



大西 わなか さん

俱知安で生まれ育ち、高校進学とともに故郷を離れ、現在はカウンセラーの夢実現のために道外の大学に通う。

安心感があって 頼れる存在に

「20歳を迎えてみて?」
「自分の将来について、考えることが多くなりました。興味のあることや資格取得など、今だからできることに何でも挑戦

「俱知安はどんなところ?」
「俱知安は空気がおおいしく、自然も豊富なので、帰ってくると落ち着きます。まちで知り合いが声を掛けてくれたときには、地元に戻ってきたなど感じるができます」

「両親には、これまで自分のやりたいことを反対せず、やらせてもらいます。これからも一緒に過ごす時間を大切にしていきたいです」
「いま、家族に伝えたいことは?」
「その人に合った手の差し伸べ方ができるカウンセラーを目指しています。頼りがいがあり、いるだけで周りの人が安心できるような存在になりたいと思います」

感謝の気持ちを 持ち続けたい

「20歳を迎えてみて?」
「お世話になった人たちへ感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。20歳を機に、より大人になれるよう自分自身成長して前に進んでいきたいと思っています」

「子ども頃から体を動かすことが好きで、夏はサッカーや陸上、冬はスノーボードをしていました。俱知安には、自然・人・食など、魅力がたくさんあると思います」

「両親は温かく見守り、いつも全力でサポートしてくれました。今はなかなか会えないので、この機会に感謝の気持ちを伝えたいです」
「いま、家族に伝えたいことは?」
「多くの素晴らしい人たちと、これまで関わらせてもらい、とても恵まれていると感じます。自分に影響を与えてくれた人たちに、少しでも近づけるようになりたいです」



カ ー 涯 さん

俱知安で生まれ育ち、高校進学とともに故郷を離れ、現在は道外の大学に進学し、勉学に励む。

2月16日～3月15日まで
確定申告（住民税申告）会場を開設します

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用や手指の消毒にご協力ください。また、体調不良の際は、来庁をご遠慮ください。

- 受付期間／2月16日(木)～3月15日(水)の9時～12時、13時～16時30分（土日祝を除く）
- 会場／役場1階会議室
- 対象者／今年1月1日現在、町内に住所があり、次に該当しない方
- ①税務署もしくはe-Taxで確定申告をする方
- ②勤務先で年末調整が済んだ方（医療費控除などを受ける場合は確定申告が必要）
- ③収入が公的年金等のみの方で、(ア)昭和33年1月1日以前生じ年間148万円以下の方、(イ)昭和33年1月2日以後生じ年間98万円以下の方
- 公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の場合は所得税の確定申告が不要です。ただし、この場合でも

③に該当しないときは、住民税の申告が必要です。また、所得税の還付を受ける場合は確定申告が必要で、これらの申告をする場合は、収入金額が400万円以下の公的年金等その他の20万円以下の所得のいずれも申告をする必要があります。

- 申告に必要なもの／
- ①マイナンバーカード※ない場合は、通知カードと身元確認書類（運転免許証や健康保険証など）
- ②源泉徴収票（給与・年金）、支払調書など
- ③各種控除（国保税・国民年金・介護保険・生命保険など）の領収書・控除証明書
- ④医療費控除の明細書または医療費通知書
- ⑤本人名義の口座番号のわかるもの（預金通帳）
- ※前年中に収入が無かった方や非課税所得のみの方でも、必ず申告をしてください
- 国税務課住民税係 ☎ 56-8003

建物の倒壊・屋根からの落雪など
雪による事故を防ぎましょう

積雪による建物の倒壊事故や屋根などからの落雪事故を防ぐため、屋根の雪下ろしを行いましょう

気温や雪の降り方によっては、普段落ちない屋根の雪が一気に落ちることがあります。

落雪事故は、気温がマイナス3度からプラス3度程度の時に発生しやすいという特徴があり、気温が上昇した日中には、落雪による事故が起きたり、道路をふさいでしまったりする場合があります。

屋根に雪が残っている場合は、軒下の通行に十分注意し、軒下や道路では絶対に子どもを遊ばせないようにしてください。

また、災害時の避難経路を確保するため、非常口や避難階段、敷地内などの除雪を行いましょう。



雪下ろしをする際の注意事項

- ①命綱を着けるなど落下事故に注意しましょう
- ②歩行者への十分な安全対策を行いましょう
- ③一人で作業を行わないようにしましょう



※交通事故および交通障害防止のため、屋根からの落雪や敷地内の雪を道路に出さないでください

■建設課豪雪対策室 ☎ 56-8011
まちづくり新幹線課景観室建築指導係 ☎ 56-8012
住民環境課生活安全係 ☎ 56-8005

雪トピア2023
フェスティバル
2.18 2023 SAT START 10:00-CLOSE 16:30
2.19 2023 SUN START 10:00-CLOSE 14:30
両日とも旭ヶ丘スキー場が無料開放！
町内無料バスを運行

今年は3年ぶりに雪トピアフェスティバルを旭ヶ丘スキー場を会場にして開催します。お仲間をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

主なイベント ※内容は変更になる場合があります

18日(土)	19日(日)
羊蹄太鼓演奏、牛乳消費拡大運動（無料試飲）、どこまで飛ばせるでSHOW!?, 雪中ボブスレーゲーム、シーニックナイト点灯式、豪雪焼肉など	スノーストライダー体験試乗会、餅まき、ゴムチューブレーシングなど
【両日とも実施】 巨大雪だるま、巨大すべり台、スノーモービルチューブ体験、倶知安フードフェスティバルなど	

■雪トピアフェスティバル実行委員会（観光商工課内） ☎ 23-3388



生活支援クーポン券使いましたか？
利用期限は2月28日まで！

期限を過ぎると利用できなくなりますので、まだ利用していない方は、期限までに忘れずにご利用ください。

- 利用期限／2月28日(火)
- 対象者・世帯／
- ①全町民、②高齢者世帯、③障がい者世帯、④ひとり親世帯、⑤生活保護受給世帯（①は第1弾・第2弾、②～⑤は第2弾のみ）
- ※基準日は第1弾が7月31日、第2弾が10月31日

生活支援クーポン券の対象の方で、まだ受け取っていない方は、それぞれの担当までご連絡ください。

- ①総合政策課 ☎ 56-8001
- ②福祉医療課高齢者介護保険係 ☎ 21-2767
- ③⑤福祉医療課社会福祉係 ☎ 55-6115
- ④こども未来課こども支援係 ☎ 55-6116

スキー少年団にドリルを寄贈
スキーを頑張るくっちゃん子に

スキーの町宣言から50周年を記念して、スポーツ用品店「旬ブーム」と「倶知安ライオンズクラブ」から、倶知安アルペンスキー少年団（団長：杉浦瑠羽）と倶知安クロスカントリースキー少年団（団長：岡田七美）に対し、大会の際などにポールを設置するためのドリルとドリルビットが、それぞれ寄贈されました。

12月27日(火)に、役場1階会議室で開催された贈呈式では、両少年団の団長がドリルなどを受け取りました。

その後、両団長は今シーズンの大会や記録会、検定試験などにかける意気込みなどを出席者に向けて話しました。



▲贈呈式の様子（12月27日）

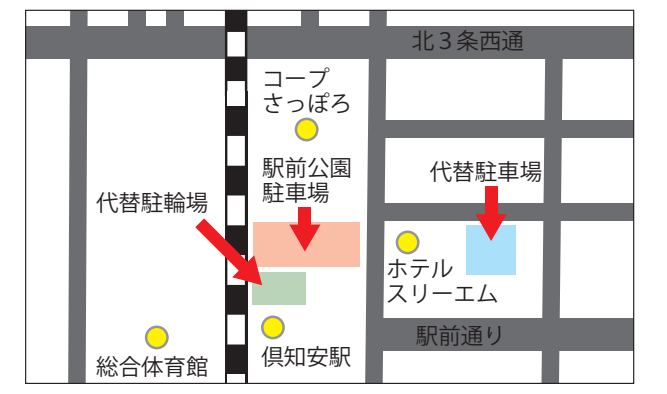
新幹線工事に伴う駅前公園駐車場の閉鎖
代替駐車場をご利用ください

現在冬季のため閉鎖中の駅前公園駐車場および駐輪場は、北海道新幹線工事のため3月1日(水)以降も使用出来ません。

4月1日(土)から代替駐車場および駐輪場を以下のとおり開設しますので、ご利用の際は間違いのないようにお願いします。

■代替駐車場および駐輪場の場所／下図のとおり

■利用開始時期／4月1日(土)



■建設課公園施設係 ☎ 56-8011

スキー大会でくっちゃん子が活躍 中学生6名、高校生5名が全国の舞台へ

1月11日(水)～13日(金)に倶知安町旭ヶ丘クロスカントリースキーコースで、第55回北海道中学校スキー大会クロスカントリー競技が開催されました。



▲クロカンで全国出場を決めた5名（写真左から押尾さん、山本さん、小椋さん、新井さん、安藤さん）

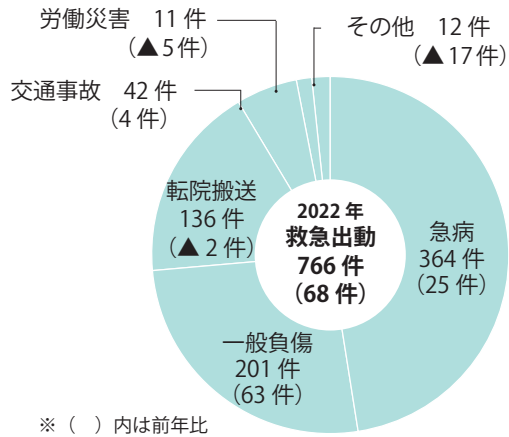
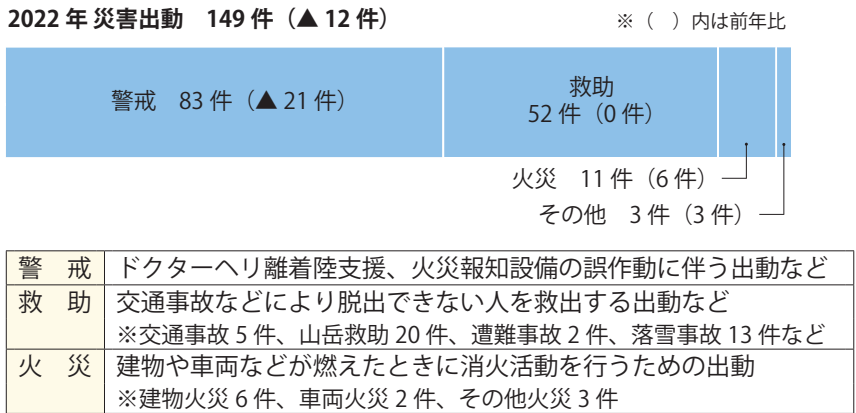
また、第75回南北北海道高等学校スキー競技選手権大会でも、倶知安高校の生徒が、好成績を収めました。

第55回北海道中学校スキー大会
【クロスカントリー競技】
（1月11日(水)～13日(金)、倶知安町）
山本 陽崇（倶知安中2年）
男子クラシカル**8位**、フリー**4位**
押尾 有朝（倶知安中1年）
男子クラシカル**12位**、フリー**17位**
安藤 優羽（倶知安中2年）
女子クラシカル**3位**、フリー**4位**
新井 朝海（倶知安中3年）
女子クラシカル**7位**、フリー**5位**
小椋 咲和（倶知安中2年）
女子クラシカル**9位**、フリー**3位**
【アルペン競技】
（1月20日(金)～22日(日)、小樽市）
岡田 果穂（倶知安中2年）
女子回転**6位**、大回転**3位**
※両競技ともに全国大会は2月7日(火)～10日(金)に長野県で開催

第75回南北北海道高等学校スキー競技選手権大会
【クロスカントリー競技】
（1月14日(土)～17日(火)、名寄市）
安藤 功騎（倶知安高2年）
男子クラシカル**2位**、フリー**2位**

2022年倶知安消防署災害出動の概況 火災出動件数が約2倍の増加

2022（令和4）年中の倶知安消防署災害出動件数は、救急出動を除き149件（町外への出動を含む）。そのうち、火災出動件数は11件（前年比6件増）となりました。



救急出動件数は、766件（町外への出動を含む）で、734人（前年比102人増）の傷病者を搬送しました。特に一般負傷による救急出動が大きく増加しています。

火災出動件数が前年より約2倍増加しています。より一層の防火対策をし、火災のない一年にしましょう。火の用心をお願いします。

関羊蹄山ろく消防組合倶知安消防署 ☎ 22-1089

現金を使わずお支払いをスムーズに キャッシュレス決済を導入

1月6日(金)より、役場窓口や町施設でキャッシュレス決済が導入されました。各種証明書や利用料などのお支払いにキャッシュレス決済が利用できます。



■利用可能な窓口・施設／

- 役場窓口 ○総合体育館 ○旭ヶ丘スキー場
- 倶知安旭ヶ丘公園パークゴルフ場
- 小川原脩記念美術館 ○倶知安風土館
- 公民館 ○サン・スポーツランドくっちゃん

■利用可能な決済種類／

クレジットカード、電子マネー、二次元コード
※利用可能な決済サービスは各窓口に掲示されていますのでご確認ください

キャッシュレス決済利用のメリット

- 現金を持ち歩く必要がない
- 決済がスムーズになる ○ポイントがたまる

大人気スペースがリニューアル！ あまーい香り!?カフェがオープン

はちみつとレモンの香り

今までのメニューに、はちみつとレモンの新メニューが登場！思わず甘い香りがしてくるかも。はちみつ採りなど手作りおもちゃも新投入！



動物たちのドールハウス

まるで木の中に建てられたような、かわいいドールハウスができました。ミニチュアの家具や食べ物そして公園の遊具全てがかわいい！



■幼児開放／10時～16時、月・水・金は全館、火・木は1階のみ開放（12時～13時は使用不可）
☎ 22-0419（予約不要）
※詳細は町HPをご覧ください

前田沙理さんも地元開催を盛り上げる！

北海道中学校スキー大会では、バイアスロン女子日本代表として、平昌・北京五輪に出場した前田沙理さんが、倶知安クロスカントリースキー少年団の団員らとともに前走を務めるなど、選手らと交流しました。



▲団員らと滑る前田さん（1月13日）

細口 大翔（倶知安高3年）
男子クラシカル**3位**、フリー**4位**
田村 大幸（倶知安高2年）
男子クラシカル**4位**、フリー**3位**
岡田 健太（倶知安高3年）
男子クラシカル**5位**
田村・安藤・細口・岡田
男子リレー**1位**
【アルペン競技】
（1月17日(火)～19日(木)、釧路市）
宮崎 翼（倶知安高3年）
男子回転**3位**、大回転**16位**
※両競技ともに全国大会は2月7日(火)～11日(土)に山形県で開催

職人の技術を身近に 技能士会が出前授業

倶知安技能士会会員が特別指導員として、倶知安中学校1年生の技術の授業に出向きました。

同会は、大工や電気設備、塗装など各分野の職人たちによる団体で、これらの専門的な職業をより多くの人に知ってもらうための活動を行っています。

冒頭の講話では、会員が生徒たちに対し、道具を大切にすることやあいさつの重要性などについて話しました。

その後、会員から「かな」の使い方を教わり、かながけを体験しました。生徒たちは加工前後の木材の手触りの違いに驚いた表情を浮かべていました。

また、生徒たちは会員のサポートを受けながら木工作品を制作し、ものづくりの楽しさを体感しました。



▲「かな」の使い方を教わる生徒（12月16日）

募集

学芸補助職員
1名

問俱知安風土館 ☎ 22—6631

■業務内容／保育士の補助

■勤務時間／平日9時

■賃金・待遇／月額12～15万円程度、

■任用期間／任用日～3月31日

■勤務時間／所定の

090-8903-

周知

し尿等処理手数料の改定

カード、住民基本台帳カード（所

キ（受け取りの場合）

は初めてカードを作る方に限ります
問 住民環境課住民係 ☎ 56—8007

バス乗務員採用に向けた
職場体験会の開催について

近年、バス事業者では乗務員の高齢化が進み、全国的に慢性的な乗務員不足となっており、乗務員不足解消による公共交通の維持確保は、本町にとっても重要な地域課題です。この地域の生活を支えるバス乗務員の仕事に興味のある方は、ぜひ参加ください。

■開催場所／ニセコバス本社営業所
■開催日時／2月23日(休)10時30分～
■実施内容／営業所内の視察、実物に触れての業務内容体験など

■参加対象／大型二種免許取得可能な年齢（19歳）以上でバス乗務員の仕事に興味のある方

※大型二種免許未取得でも参加可
■参加費用／無料

■募集人数／先着5名（予約制）
■ニセコバス株式会社（担当：野崎石島） ☎56―8111
総合政策課交通政策係

☎56―8001

放課後児童クラブ入会申込

町では、共働き家庭や母子・父子家庭など、留守家庭の小学生を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、保護者が安心して働ける環境づくりのため、放課後児童クラブを開設しています。4月から入会を希望する方は、次のとおり申込してください。

※現在利用している方も申込が必要
■受付期間／2月13日(月)まで
■開設場所／どんぐりクラブ（北児童館）
げんきっ子クラブ（俱知安小学校）

消防署からのお知らせ

ヒートショックに注意しましょう

ヒートショックとは、急激な温度変化によって血圧が上下に大きく変動すること起こります。心筋梗塞、脳卒中などを引き起こし、気温の下がる冬場に多く見られます。

ヒートショックにならないために

○脱衣所や浴室を温める

○寒暖差を少なくして急激な血圧の変化を避ける

○お風呂の温度を低めに設定する

湯温を41度以下に設定する

○飲食後すぐの入浴を控える

○飲酒後は血圧が下がりやすくなるので注意する

○入浴前に水分をとる

入浴すると発汗し、体内の水分が減少することで脳梗塞や心筋梗塞のリスクが増加する

12月末までの災害出動状況		
	令和4年	令和3年
火災	11件	5件
救急	793件	698件
救助	52件	52件
その他	85件	104件

風の子クラブ（東小学校）

おおぞらクラブ（西小学校）

■対象児童および入会の要件／町内の小学校に在籍し、保護者が仕事や病気などの理由で、家庭において保育を受けられない児童

※定員を超えた場合は低学年を優先
■申込方法／こども未来課こども支援係窓口へ申込書および勤務証明書などを添えて提出

※書類はこども支援係窓口で配布、町HPからもダウンロード可

■費用／教材費の一部と傷害保険代（年間1人2千円）を決定後に支払
※行事などの経費は実費負担有
■こども未来課こども支援係

☎55―6116

リゾートエリアの開発・建築
ルール案のパブリックコメント

リゾート開発の大型化、エリア拡大が見込まれるため、新たな開発・建築ルールの設定または見直しを行う予定です。（10月1日を予定）
現在、パブリックコメントを募集しています。

■ルール変更対象地域／ニセコひらふ、山田、樺山、岩尾別、旭、花園、峠下の一部、高砂、比羅夫、高嶺の一部

■募集期間／2月27日(月)まで（必着）

■公表場所／まちづくり

新幹線課（役場2階）

または町HP

■提出方法／次のいずれか

持参・郵送（〒044-00001

俱知安町北1条東3丁目3番地）

メール（keikan@town.kutchan.jp）



まちの事件簿

―地域安全ニュース

12月の主な事件

▽口論となった知人の胸ぐらをつかむ暴行事件がありました。

▽交通ルールに関してもめた相手の胸元を押す暴行事件がありました。

▽商品のスキー板1組が盗まれる事件がありました。

12月の主な交通事故

▽15日、町道の交差点において、出会い頭の人身事故が発生しました。

▽21日、町道において、車と歩行者の人身事故が発生しました。

12月末までの町内交通事故発生状況		
	令和4年	令和3年
人身	33件	24件
物損	552件	540件
死者	0名	3名

ごめいふくをお祈りします

消費者コーナー

俱知安消費者協会

持続可能な開発目標＝SDGs

「SDGs」とは、2015年の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能でよりよい世界を目指す」2030年までの国際目標です。その実現のために、私たちのできる身近なことからはじめてみましょう。

例えば「まだ食べられる食品は捨てない」「買いすぎて腐らせない」など、「食品ロス」を減らす努力は誰でもできます。

俱知安消費者協会でも、俱知安町と連携し、町民の皆さんとともにできることとして、この「食品ロス」を減らそうと呼びかけています。この度、その一環として「SDGsキッチン」という冊子を作成しました。消費者協会会員には1冊ずつ配布します。関心のある方には無料で差し上げますので、当協会にお越しください。

■消費生活相談室（公民館1階団体室）
■月・水・金曜日10時～15時 ☎23-1522

※匿名や電話などは受付不可

■提出様式／公表場所に設置する用紙、または任意の用紙に住所・氏名・電話番号を明記の上、提出

■まちづくり新幹線課景観係

☎56―8012

食中毒にご注意ください

全国的に、アニサキスによる食中毒が多発しています。

アニサキス（寄生虫）がついた海産魚介類を生食または冷凍や加熱が不十分な状態で食べると、食後数時間から数十時間で、みぞおちのはげしい痛みや嘔吐が生じて食中毒となります。

■予防方法／

①魚の内臓を早めに処理する

②視界を明るくし、目視でアニサキスの虫体を確認して除去する

③マイナス18度（家庭の冷凍庫）で48時間以上冷凍する

④60度で1分以上加熱する

⑤魚を調理したまな板や包丁は良く洗い、二次汚染に注意する

■注意事項／

①アニサキスは、酢やわさび、醤油では死なない

②アニサキスの卵は、海中でオキアミなどの甲殻類に捕食され、幼虫になり、サバやイカだけでなく、オキアミを食べる魚すべ

てに寄生する

③内臓処理が遅いと、魚卵にもアニサキスは移行する

■北海道俱知安保健所生活衛生課食品保健係 ☎23―1961

■陸上自衛隊俱知安駐屯地

☎22―1195（内線404）

俱知安駐屯地公式Twitter

陸上自衛隊俱知安駐屯地所在部隊の活動状況、各種イベント情報を発信します。

ぜひ、フォローをお願いします。

■陸上自衛隊俱知安駐屯地

☎22―1195（内線404）



自転車は手軽に遠くまで走ることができる、とても身近な乗り物です。しかしながら、一度事故が起こると、運転者が重大なけがをしたり、最悪の場合は死亡したりすることもあります。事故の件数も、自転車に関係する事故は増加傾向にあります。

北海道の条例では、自転車を運転する全ての人にヘルメットを着用することが既に努力義務化されていますが、今年4月より、法律で全国全ての人へ対象が広がります。また、幼児・児童は、保護者がヘルメットを着用させることが努力義務化されていましたが、今回は大人も含めた全ての人を対象です。

今回の努力義務化では、ヘルメットを着用しなかったからといって罰則があるわけではありません。しかしながら、ヘルメットを着用していなかったときの事故の死亡率は、着用していたときの2倍を上回るというデータもあり、ヘルメットを着用するだけで最悪の結果を避けることができる可能性が高まりますので、着用を心がけましょう。

また、自転車は、歩行者への追突などにより、加害者になることもあります。保険に加入していないと、高額な賠償責任を個人で負担しなければなりません。

北海道の条例では、自転車保険（個人賠償責任保険）の加入が努力義務（自転車貸付業は義務）とされています。

この保険は、自動車保険、火災保険、クレジットカードなどで付帯させることができる場合もあります。

万一の事態に備え、保険への加入も忘れずに行いましょう。

自転車のヘルメット着用の
努力義務



ようてい法律事務所
弁護士 渡邊 恵介
☎21-6228

人の動き 令和4年12月末現在		
人口	15,629人（前月比 +689）	
男子	8,080人（前月比 +397）	
女子	7,549人（前月比 +292）	
世帯数	8,961世帯（前月比 +678）	
うち外国籍住民	1,663人（前月比 +655）	

おたんじょう
おめでとう



ぼくたち わたしたち

くっちゃん子

俱知安でくすくす育つ子どもたちです。「こんな子に育ってほしい！」ご家族の願いも併せて紹介します。

☎総合政策課広報広聴係 ☎ 56 - 8001

子どもを伸ばす褒め方でやる気につなげて一緒に成長しよう

■褒めて伸ばすメリット
褒めることは、子どもの成長をサポートする上で重要です。子どもは親から褒められることで認められたと感じ、自己肯定感（自分は大切な存在という感覚）を高めます。子どもの時に獲得した自己肯定感、思春期や大人になってからの心の健康維持に重要な要素になります。また、褒められることで、積極性が生まれ、チャレンジ精神が育ちます。子どもの「できた！」「という気持ちは「次も頑張る！」というやる気につなげることが出来ます。

- 褒め方のポイント
- ①ポイントをいくつか紹介するので参考にしてみてください。
 - ②子どもに関心を持つこと。子どものできる・できないを知ること、個性や成長段階に合わせた褒め方が出来ます
 - ③親も一緒に喜ぶこと。感情を共有することで、子どもの記憶にも残りやすくなります
 - ④具体的に褒めること。曖昧な表現で褒めるよりも伝わりやすく、子どもに自信が付きやすくなります

④チャレンジした過程を褒めること。できたという結果だけでなく、努力したという過程も見えてあげると良いです

⑤他者と比較しないこと。「前はできなかったけど、〇〇が頑張ったから上手になったね」など、過去と比べると自分の成長を実感できるでしょう

■メリハリをつけて関わるう
手放しに褒め続けると、褒められ待ちになってしまう可能性があります。褒めるポイントをよく考え、「次はこれをやってみよう」「一緒にこれにチャレンジしよう」などと、褒めながらもワンランク上の課題に取り組めるよう導いてあげることも大切です。また、ダメな部分はしっかりと叱ってあげるなど、メリハリをつけて関わることも重要です。

子どもへの関わり方に悩まれている方など、何か困ったときは、一人で悩まずに保健師にご相談ください。

■相談・問合せ先／
こども未来課母子保健係
☎ 22 - 1144

子育て支援センターだより

3月の広場のお知らせ

- あいあい広場（0歳） 3月 2日(木)
 - きらきら広場（1歳） 3月 9日(木)
 - のびのび広場（2・3歳） 3月 16日(木)
- あいあい広場は子育て支援センター内で玩具作り、きらきら・のびのび広場はくっちゃん保育所ぬくぬくのホールで運動遊びを行います。
- 申込／2月6日(月)9時30分～

子育て講座「アロマルームフレグランス作り」

- アロマオイルを使って好きな香りのルームフレグランスを作りませんか？
- 日時／3月7日(火)10時～11時
 - 場所／子育て支援センター ※託児あり
 - 講師／竹村 由紀 氏
 - 参加費／オイル代 500円 ■持ち物／タオル・飲み物
 - 申込／2月13日(月)9時30分～
- 支援センターを利用したことのない「はじめまして」の方も参加できます

子育て支援センター（南3東5ぬくぬく内） ☎ 55 - 8355 FAX 55 - 8377
開所時間 9時30分～12時、13時30分～16時
休 所 日 日曜日、祝日

しっかり手洗いしてインフルエンザを予防しましょう

新型コロナウイルス感染症が流行して以降、インフルエンザの流行はありませんでしたが、今シーズンは、コロナ以降で初めて流行期に入った都道府県があるなど、全国的な流行が懸念されています。

インフルエンザの感染力は強く、感染経路は飛沫感染と接触感染の2通りあります。

今回は、接触感染を予防するためにとても有効な手段である「手洗い方法」について紹介します。

- 正しい手洗いでの予防しましょう
- ①流水を両手につけて、石けんを手のひらで伸ばし、手のひらをこすりつけて洗います
 - ②手の甲に石けんを伸ばすように洗います
 - ③手指の先や、爪の間をよくこすり洗います
 - ④手指の間を洗います
 - ⑤親指をねじるようにして洗います
 - ⑥手首も忘れずに洗います
 - ⑦流水で石けんをきれいに洗い流します
 - ⑧ペーパータオルなどできちんと両手、指先までしっかりと水を拭き取ります

インフルエンザなどの接触感染を予防するために、こまめに手洗いをしましょう。

- 外出先から帰宅したとき
- 食事や調理のとき
- トイレを使用したとき
- 咳やくしゃみをしたとき

また、免疫力が弱っていると、感染しやすくなり、感染したときに重症化する恐れがあります。

普段から、十分な睡眠とバランスの良い食事を心掛け、免疫力を高めておきましょう。

☎ 23 - 0500 関 俱知安町地域包括支援センター

感動一点の場

『燈台』

制作年不詳 小川原 脩 画



鈍色の空と、海岸段丘にぶつかり荒々しい波しぶきを上げる海。そこに突き出た岬に白い灯台がくっきりと浮かびあがっています。悪天候のためでしょうか、漁の船は浜に揚げられています。空、海、陸、建物のそれぞれがしっかりと存在感を伝えてくる本作ですが、実際は長辺が30センチ程度の小さな作品です。

小川原脩の作品には、たびたび灯台がモチーフとして登場します。スケッチや資料を調べていくと、実際に訪れたことのある、道東の根室港灯台、花咲灯台、そして納沙布岬灯台がモデルになっていることが分かります。彼は幾度も納沙布を訪れたことがあり、古い時代では1921年7月に根室から択捉島や北千島の島々を、そして1970年10月に根室と知床を旅していますが、何年かが明記されていないスケッチもあり、そちらには5月下旬の日付だけが記されています。

本作は1970年代以降、納沙布岬灯台がモデルの作品と思われますが、どの旅行の後に描かれたのか、まったく関係の無い時期に描かれたのか、現在も調査中です。

文：沼田 絵美（小川原脩記念美術館 学芸員）

除雪と流雪溝

今年も、1月には降雪量が300センチを超え、最大積雪も150センチとなり、町民の皆さんは日々除雪に追われていると思います。今回は昭和50・60年代に建設され、今も除雪に利用されている流雪溝について紹介します。町内で初めて建設されたのは倶知安駅構内のもので、昭和36（1961）年のことでした。これは道内でも先駆的な事業として脚光を浴びました。

市街地の流雪溝は、第一期として、昭和52（1977）年に駅前通り（駅前から国道5号線の間）が、昭和54（1979）年に国道5号線（北5条から南10条と11条の間）が建設されました。クトサン川の水を導水路や分岐槽を経て道の両側端につくられた流雪溝に流しました。

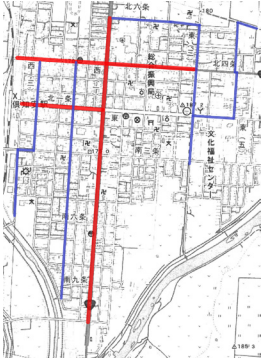
第二期は、昭和60（1985）年から3年間で国道276号線（国道5号線から東4丁目通りの間）とメルヘン通り（国道5号線から北3条通りの間）に建設されました。これで総延長約7キロ・4系統の流雪溝が設置され、さらに既存の都市下水路（4.3キロ）を利用した流雪溝も設置されています。

流雪溝が完成したことで、道路端で山となっていた雪が、沿線の町民の協力によって排雪され、快適な環境へと一変しました。流雪溝の維持には町民全体の理解や協力が必要になります。これからも流雪溝を使い、冬の生活環境を保ち続けたいものです。

文：今井 真司（倶知安風土館 学芸補助員）

ふる探訪

478回



▲流雪溝位置図
（赤：流雪溝 青：下水路）

展覧会のお知らせ

■第1展示室

第64回「麓彩会展」

今年で64回目を迎える「麓彩会展」。油彩・水彩・日本画・書・陶・写真・彫刻・ミクストメディア・・・ますます多彩な展覧会になりました。地域に根差した創作活動を展開する作家25名の作品を紹介します。

【出品作家】 荒野紫洋 レイナード・アートバーグ 菊池ひとみ 岸本春代 小島英一 坂口清一 嶋貫由紀子 高橋篁仙 徳丸 滋 徳丸 晋 仲 駿輔 西村勝廣 羽山雅愉 林 幸子 林 雅治 坂東宏哉 府川 誠 福田好孝 穂井田日出麿 本庄隆志 本庄優子 宮崎むつ 山川由紀子 山田則意 米澤邦子
会期：開催中～2月26日(日)

■第2展示室

没後20年 小川原脩展「小川原先生のちいさな名品展」

会期：開催中～2月5日(日)

小川原脩セレクション「戦地スケッチ展」

小川原脩が残した160点もの「戦地スケッチ」。2022年、北海道立近代美術館との共同研究で調査が行われ、2008年以来となる戦時下スケッチの公開となります。若き画家は第二次世界大戦のさなか、何を目撃し、描き残したのか。【北海道立近代美術館（札幌）「戦時下の北海道美術―画家たちは戦地で何を見たのか―」との連携企画です】
会期：2月11日（土・祝）～4月16日(日)

アート・イベントのお知らせ

■ギャラリー・トーク

「従軍画家の戦地スケッチ―小川原脩の1944年」

新しく始まる「小川原脩セレクション 戦地スケッチ展」の展示について、実際の作品を前に学芸員がお話しします。

日時：2月11日（土・祝）14時～14時30分

会場：第2展示室（展覧会初日のため無料）

お話：沼田絵美（学芸員）

■土曜サロン

京都逍遥⑩「王城を護った隠れ里」（後半）

三千院を中心とする大原の寺々。壮大な延暦寺を経て緑深い鞍馬の山へと向かいます。

日時：2月18日(土) 14時～14時45分

会場：映像ルーム（無料）

お相手：金澤逸子（学芸スタッフ）

★雪トピアフェスティバル協賛

2月18日(土)・19日(日)は美術館・風土館の観覧料が特別割引（団体料金）になります。

ミュージアム 通信

小川原脩記念美術館 ☎21-4141

観覧料：一般 500円（400円）

高校生 300円（200円）

小中学生 100円（50円）

倶知安風土館 ☎22-6631

観覧料：一般 200円（100円）

高校生以下、美術館観覧者無料

開館時間は9時～17時
入館は16時30分まで
※（ ）内は10名以上の団体料金
2月の休館日 毎週火曜日、美術館は6日(月)～10日(金)、27日(月)～3月3日(金)（展示替えのため）
展覧会初日（2月11日）は美術館観覧無料

アイヌ文化

私がアイヌに強い関心を抱くようになったのは、以前よく通っていた、とある温泉の休憩室に備えてあった漫画「ゴールデンカムイ」を読んでから。その後は趣味であるミュージアム探訪のテーマの一つとして、道内を巡るようになりました。

昨今では国が民族共生象徴空間（通称ウポポイ）を整備するに至り、今日までの多文化共生のムーブメントにもつながっています。

きっかけはどのような形でも良く、先住民族であるアイヌの文化や生活に触れる、想いをはせることが大事なのだと思います。

そうした機会の一つとなるであろう企画展が、小樽市総合博物館本館で現在開催中です。小樽らしく海をテーマに貴重な民具や工芸品が並び、非常に充実した展示となっていました。図録も素晴らしい出来栄です。（購入しました！）

館長 福原 秀和



公民館 3 階図書室

10～17 時（毎週月曜休室）
※ 23 日（木祝）は図書整理日のため休室



うさぎ玉ほろほろ

西條奈加



虹いろ図書館
司書先輩と見習いのぼく

櫻井とりお



鎌倉駅徒歩 8 分、空室あり

越智月子



ひどい民話を語る会

著：京極夏彦ほか



絵本館

10～18 時（毎週水曜休館）
※ 28 日（火）は図書整理日のため休館



講談社学習まんが
日本の歴史 (全 20 巻)

監修：若狭徹



10 分で読める伝記
(全 6 巻)

監修：塩谷京子



角川まんが学習シリーズ
世界の歴史 (全 20 巻)

監修：羽田正



学校では教えてくれない
ヤバい科学図鑑

著：るーい
監修：左巻健男

カレンダー市にご寄付いただいた個人・法人の皆さま、
ご購入いただいた皆さま、ありがとうございました。

俱知安町青少年育成会より
寄贈していただきました。
ありがとうございます。

俱知安青年会議所より
寄贈していただきました。
ありがとうございます。

ここが“ふるさと”と誇れるまちを



▲当選証書交付 (1 月 23 日)

先に行われた町長選挙
において、町民の皆さん
をはじめ各方面の方々
からの力強いご支援と温
かいご厚情を賜りまして二
選の榮に浴し、引き続き

町政運営を担わせていただくことになりました。

特に今回は無投票による再選であり、改めて責
任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

「俱知安は課題が山ほどあって、大変だね！」
と多くの励ましの声をいただきます。「そうです。
でも、将来に前向きな課題ばかり。なので、楽し
みながら苦勞しますよ！」と応えています。これ
からの 4 年間、町民の皆さんと未来の基礎をとも
に築いていけると、うれしくて、うれしく
て、たまりません。

新たな決意と情熱をもって向き合い、ここが“ふ
るさと”と誇れるまちを実現しましょう。皆さん
と力を合わせれば、必ずや実現します！

文字一志

今日は何を食べよう？

☆ たら 鰯 の ア ク ア パ ッ ツ ア ☆

●材料 (2 人分)

鰯 2 切れ、あさり 10 個、ミニトマト
6 個、ブロッコリー (小) 4 分の 1 個、
オリーブ油小さじ 2、にんにく 1 かけ、
水 150ml、白ワイン大さじ 2 (料理酒
でも OK)、塩少々、黒こしょうお好
みで



1 人分 エネルギー 161 kcal
塩 分 0.8 g

●作り方

- ①あしりは砂抜きをしておく。にんにくはスライス、ミニ
トマトは半分、ブロッコリーは 1 口大に切っておく。
- ②油を引いたフライパンに、にんにくを入れて香りが出たら、
鰯を入れる。焼き目をついたら、ひっくり返し、あさり、
野菜と水、白ワイン、塩を入れてふたをして 5～10 分程度
蒸す。お好みで黒こしょうをかける。

魚介と野菜からのうま味で塩が少なくてもおいしく感じられます。

減塩食品を活用して、無理なく減塩してみよう！

1 日に摂取する塩分の目標は男性 7.5g 以下、女性 6.5g 以
下、高血圧の治療中の方は 6.0g 以下となっています。国の
調査によると食塩摂取量の平均は 10.1g となり、少しずつ
減ってはいますが、まだ、目標にはあと一歩です。

高血圧などの生活習慣病予防には塩を減らす「減塩」が大
切になります。「減塩＝おいしくない」とイメージを持って
いる方もいるかもしれませんが、減塩でおいしい食品が増え
てきています。宝探しのようにおいしくて体にやさしい食品
を探して、無理なく減塩にチャレンジしてみましょう。

栄養士 小屋畑麻未